

様式第4のトの2 (第4条、第5条関係)

(表)

移送取扱所構造設備明細書

事業の概要							
配管の設置	地上設置	有・無	配管の諸元	溶接	方 法		
	地下設置	有・無			機 器		
	道路下設置	有・無			材 料		
	線路下設置	有・無		伸縮吸収措置の方法			
	河川保全区域内設置	有・無		防食被覆	塗 装 材	塗 装 材 料	
	海上設置	有・無			覆 装 材	覆 装 材 料	
	海底設置	有・無		防食被覆の方法			
	道路横断設置	有・無		電気防食	対地電位平均値		
	線路下横断設置	有・無			電位測位端子間隔		km
	河川等横断設置	有・無			防食の種類		
	専用 <sup>すい</sup> 隧道内設置	有・無		加熱又は加温設備		有・無	
	不等沈下等のおそれのある場所への設置	有・無		漏えい拡散防止措置の方法			
	橋への取付け装置	有・無		運転状態の監視装置		要・不要(有無)	
	配管の諸元	配管		延 長	km	配管系の警報装置	
外 径			mm	安全制御装置		要・不要(有無)	
厚 さ			mm	圧力安全装置		要・不要(有無)	
材 料				圧力安全装置の材料			
条 数			条	漏えい検知装置		要・不要(有無)	
最大常用圧力		kPa	漏えい装置	流 量 測 定	秒		
弁の材料		圧 力 測 定 器		km			
		設 置 間 隔					
管継手	溶接管継手材料		漏えい検知口設置間隔		m		
	フランジ式継手材料		緊急遮断弁		要・不要(有無)		
	絶縁用継手材料		緊急遮断弁設置間隔		km		

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

(裏)

移送取扱所構造設備明細書

安 設 備	危険物除去装置		要・不要(有無)	配 管 の 諸 元	種類・型式				
	感震装置等		要・不要(有無)		ポンプ	全揚程	m		
	感震装置等	感震装置設置間隔			km	ポンプ	吐出量	Kℓ/時	
		強震計	設置間隔		km		室の構造	基数	基
			性能					壁	
	通報設備		要・不要(有無)		ポンプ	床			
	警報装置の種類				ポンプ	柱			
	化学消防自動車		要・不要(有無)		ポンプ	はり			
	化学消防自動車等	化学消防自動車	台数		台	室の構造	屋根		
			設置場所				窓		
		巡回監視車	台数		台		出入口		
			設置場所				階数	有・無	
	資機材倉庫設置場所				建造	建築面積	m <sup>2</sup>		
	資機材置場設置間隔		km		建造	延べ面積	m <sup>2</sup>		
	予備動力源の容量				ピグ	取扱い装置	有・無		
保安用接地		有・無	消 火 設 備						
標識等	位置標識設置間隔			m					
	注意標示設置間隔			m					
	注意標識設置場所								
その他必要な事項									